

# 長崎高教組新聞

発行 長崎高教組会館  
〒850-0013 長崎市中央2丁目2番5号  
長崎県高等学校教職員組合  
編集責任者 小田 誠  
購読料 一部10円  
組合員は組合費に含む  
メールアドレス  
naga-kks@fsinet.or.jp

## 2015年度 長崎高教組・長崎私教連 夏季教育研修集会

# 生徒理解を深め、「成績主義賃金」導入阻止の決意を固めた講演会 平和・人権、生徒会・自治、不登校、民主的職場づくりの 実践を持ち寄り、討論を深めた分科会

8月10・11日、夏の教研を川棚町の「くじゃく荘」で開催しました。



また、専門の問題について触れられ、ここから健康の9つのコツも紹介されました。

佐世保の悲しい出来事の背景にも通じる、長崎の高校教育の課題にかかわっては、カウンセラー・産業医から見た課題として10項目が指摘され、多忙な学校の現実や、残業は多いのに手当がない問題など、県に直接伝えたいものも多くありました。



また、専門の問題について触れられ、ここから健康の9つのコツも紹介されました。

### 支援が必要な生徒の理解が深まった

参加者の感想をいくつか紹介します。

「一気になる子ども」の特徴についての説明、職場環境の話だけでなく、食品の体に有害な成分の摂取についての話、それが発達障害に結びついているのではという話、それはまた私たちの健康にも結びついているという話は興味深かった。

### 四つの分科会に15本のレポート

1日目後半と2日目前半に、4つの分科会に分かれ、レポートを持ち寄り、実践を交流、議論を深めました。「18歳選挙権成立にかかわり「主権者教育」のあり方を討議する」と各分科会ごとの討議の柱に沿って分科会が進められました。

「平和学習のとりくみ」報告とともに「NPT再検討会議参加報告」、「学級通信で平和と民主主義を考えさせる」、「18歳選挙権の意識付け」、「労働法教育」などのとりくみが報告、討論されました。

自己肯定感を育む生徒会活動、学校づくりの中核に生徒会を据えて年間を通じての行事を通じて学校を活性化するための報告と学級通信を通じて生徒とのコミュニケーションを図る報告がありました。

自治的な活動を保障し、面という意味で子育て世代の若い人に「牛乳」や「マグロ」の話は聞かせたいと思いましたが、特別な支援が必要な子どもたちは年々増えています。私たち教員もより多くの情報、知識を持つ必要があります。こうした講演は非常にありがたく役立つものでした。

支援が必要な生徒など気になる生徒と接していく上での留意点を知ることができた。高校の課題や食の問題やストレスの問題とからめた新しい視点を持つことができました。

勤務校でもいろいろなタイプの生徒がおり、対応に苦慮していることもあり、今回のお話を今後活かしたいと思えます。

発達障害と食事の関係について言及され、大変興味深かった。栄養

主権者意識を育てることができる。来年度は、そこをポイントにした報告があることを願っています。

高校における特別支援教育の実践と課題、具体的な事例の報告、そして「リスクポイント表」を作成することで生徒理解を深め対処策を考えていく報告、不登校問題とどうにかかわっていくかの実践をふまえた報告がなされた。多忙化の中で難しい問題がありすが、生徒をつねに話題にする職場でありたいと感じています。

なお、採用二次試験対策学習会に参加した2名の青年教職員も引き続き講演会、分科会に参加され、学習を深めました。



### 長崎への「成績主義賃金」の導入は絶対させない!!

#### 今次教研では、

「成績主義賃金」の導入に備えて、「成績主義賃金」の現状とたまたかい」と題して、大阪府立高等学校教職員組合委員長志摩毅さんの講演を行いました。

04(平成16)年から「教職員の評価・育成システム」が本格実施され、07年から一時金に反映され、08年から昇給に反映された「成績主義賃金」が導入されました。

それが反対する側にと到達点、賃金格差の現状など資料等を駆使しながら、分かりやすく解説されました。

一時金で20万円もの差が付くなど、予想を越える状況に驚きの声が上がっていました。同時に、評価の客観性や公平性が無いのに賃金格差だけが拡大していくシステム上の問題点について、すべての教職員が声をあげることでの大切さを学ぶことができました。

「成績主義賃金」導入の動きに対してやるべきことがはつきりしてきた講演でした。参加者の感想を紹介します。

かなければならないと思いました。職場の賃金リンクは職場の連帯を分断する最悪の制度です。

「成績主義賃金」を是という先生がいまいます。資料を役立てたいと思います。

「成績主義賃金」は教育現場には不向きであると感じました。

知らないことばかりで、驚くことばかりだった。

長崎への導入は絶対にさせないようがんばろう。

ば、より一層プレッシャーを受けてしまふ。そのプレッシャーは負の形として生徒に向かう。

	参加者数	レポート数
全体会及び永田さんの講演	55 (58)	
第一分科会 平和・人権教育	20 (18)	7 (6)
第二分科会 生徒指導・自治的活動	22 (13)	3 (5)
第三分科会 登校拒否・不登校・特別支援教育	24 (15)	4 (3)
第四分科会 民主的職場づくり	21 (25)	1 (2)
志摩さんの講演	44	

※分科会の参加者数は2日間ののべ人数 ( )は昨年度の数



居ても立っても居られず参加

佐世保商業分会 井野口 隆一

7月24日、国会請願デモ行進をしながら『権力者が法を解釈しようとしてくろしきを感じ、大きな声でシユプレヒコールしてきました。』

東京メトロ有楽町線の永田町駅2番出口を出ると、ピラを配る人が何人もいました。国会図書館前の信号を渡らずに道なりに左折して、国会議事堂を左前方に見ながら歩き出しました。参議院議員会館前に差しかかる頃には車道側に人が一人通れる程度でした。全教の旗を探してキョロキョロしながら進みました。6時半の開始時間に近づいたのでしよう、スピーカーからあいさつが始まりました。衆議院第二議員会館のあたりで、教組共闘の旗を掲げた檀原全教書記次長を見つけたと同時に6月の定期大会に来ていた全教書記次長の土方さんから声がかかりました。最後に、国会議事堂に向かっ、みんなで声をあわせて、大きな声で「戦争法案廃案」のシュプレヒコールを行いました。連続猛暑日の記録を続けていた東京で、夕刻とはいえじりじりとした暑さがまとわりついていました。大きな声を出したことでスカッとしました。多くの人たちの声を国会に届けて、長崎でも行動を起こして、教え子や我が子を再び戦場へ送るような愚かな過ちをしないよう全力を尽くさなければならぬと肝に銘じました。「戦争法案」を廃案に追い込むことは可能で、声をだし、行動を起こす。きましました。

「戦争法案」を廃案にするのは可能

鳴滝通信分会 小田 誠

「戦争法案」を廃案にするのは可能。国会議事堂を左前方に見ながら歩き出しました。参議院議員会館前に差しかかる頃には車道側に人が一人通れる程度でした。全教の旗を探してキョロキョロしながら進みました。6時半の開始時間に近づいたのでしよう、スピーカーからあいさつが始まりました。衆議院第二議員会館のあたりで、教組共闘の旗を掲げた檀原全教書記次長を見つけたと同時に6月の定期大会に来ていた全教書記次長の土方さんから声がかかりました。最後に、国会議事堂に向かっ、みんなで声をあわせて、大きな声で「戦争法案廃案」のシュプレヒコールを行いました。連続猛暑日の記録を続けていた東京で、夕刻とはいえじりじりとした暑さがまとわりついていました。大きな声を出したことでスカッとしました。多くの人たちの声を国会に届けて、長崎でも行動を起こして、教え子や我が子を再び戦場へ送るような愚かな過ちをしないよう全力を尽くさなければならぬと肝に銘じました。「戦争法案」を廃案に追い込むことは可能で、声をだし、行動を起こす。きましました。

日本母親大会に参加して

長崎工業定時分会 田中 玲子

8月1日、ヒトラーの右腕と言われたゲーリングの言葉、「国は戦争に参加させるのは、つねに簡単なことだ。とても単純だ。国民には攻撃されつつあると言いつつ、平和主義者を愛国心に欠けていると非難し、国を危険にさらしている」と主張する以外には、何もする必要がない。この方法はどんな国でも有効だ。憲法の目的は13条個人の尊重で、平和主義も三権分立も国民主権もその手段である。ジェンダー平等と逆行する自民党憲法草案「今こそ母親の力を！ 気づかれたでしょうか」という話の切り出しにまず引き込まれた。明るい離婚をされて、仕事をする上で改姓手続きがいかに大変だったかということから、夫婦別姓の話と続いた。夫婦別姓を強く望んでいる私は、ウンウンと頷いて聞いていた。以下、印象に残った言葉をいくつか紹介する。

世論の力で「戦争法案」を廃案に追い込もう



みなんで廃案にしていこう

全教の役員や書記局の方々、会議等で見知った都教組の先生方がたくさんいました。ちよっと安心です。参議院議員の広田一さん(民主党)、吉田忠智さん(民社党)、辰巳孝太郎さん(共産党)から国会情勢報告と「戦争法案」廃案の決意が力強く述べられました。

「ジェンダー平等と逆行する自民党憲法草案」「今こそ母親の力を！ 気づかれたでしょうか」という話の切り出しにまず引き込まれた。明るい離婚をされて、仕事をする上で改姓手続きがいかに大変だったかということから、夫婦別姓の話と続いた。夫婦別姓を強く望んでいる私は、ウンウンと頷いて聞いていた。以下、印象に残った言葉をいくつか紹介する。

- ① 日本の農業や国民の食糧、経済主権を脅かすTPP交渉からの即時撤廃を求めていきたいと思います。
② 農産物の価格保障を農業予算の中に据えて後継者が育つ農業政策を求めていきたいと思います。
③ 生産者と消費者が交流を深め、安全な食糧を求めるとともに生産者を励ます運動を広げていきたいと思います。
④ 農協の解体を許さない声を地域からあげていきたいと思います。
⑤ 遺伝子組み換え食品、食品添加物、農薬の基準を強めるように国に求めていきたいと思います。
⑥ 国際土壌年の今年こそ、山や海を守り育てる取り組みを強めましょう。
⑦ 元気をもらった大会であった。

みなんで廃案にしていこう

大村工業分会 田中 悟

7月24日の日比谷野外音楽堂での全国集会には長崎から8名が参加。炎天下の中、全国の代表から力強いメッセージがあり、権力を縛る憲法を蔑ろにする安倍政権の横暴は絶対に許さないとシユプレヒコールのあとでデモを行いました。非正規雇用問題など多くの課題を抱えながらこのよ

毎週木曜日 夜6時30分 戦争法案反対全国前集会

26日は国会議事堂を2万5千人で埋め尽くした包囲行動に長崎から6名が参加。この日も猛暑でしたが、「戦争をさせない」のプラカードを手に、大声で法案反対を訴えま

【ピースギャラリー】



8/1 平和行進 佐賀・長崎県境



8/6 平和行進 長崎市内へ



8/4 原爆殉難教え子と教師の慰霊式



8/7 原水禁世界大会長崎大会



8/7 原水禁長崎大会での若者のデモ



8/7 原水禁長崎大会での若者のデモ



8/8 教職員平和のつどいの全国の若者



8/8 教職員平和のつどい 長崎からのメッセージ

生命を生み出す母親は 生命を育て 生命を守ることを のぞみます
長崎県母親大会
9月27日(日) 10:00~16:00 ブリックホール国際会議場 (茂里町2-38)
午前:分科会 ①戦争法ゆるさない ②環境汚染 ③子どもの育ちを考える
④頑張らない介護 ⑤働く権利 ⑥太極拳 ⑦税金の使い方
午後:記念講演 「高江で暮らしています」 伊佐育子さん
楽しく学ぼう